

会社間取引管理の透明性を高め、サプライチェーンを効率的に監視する

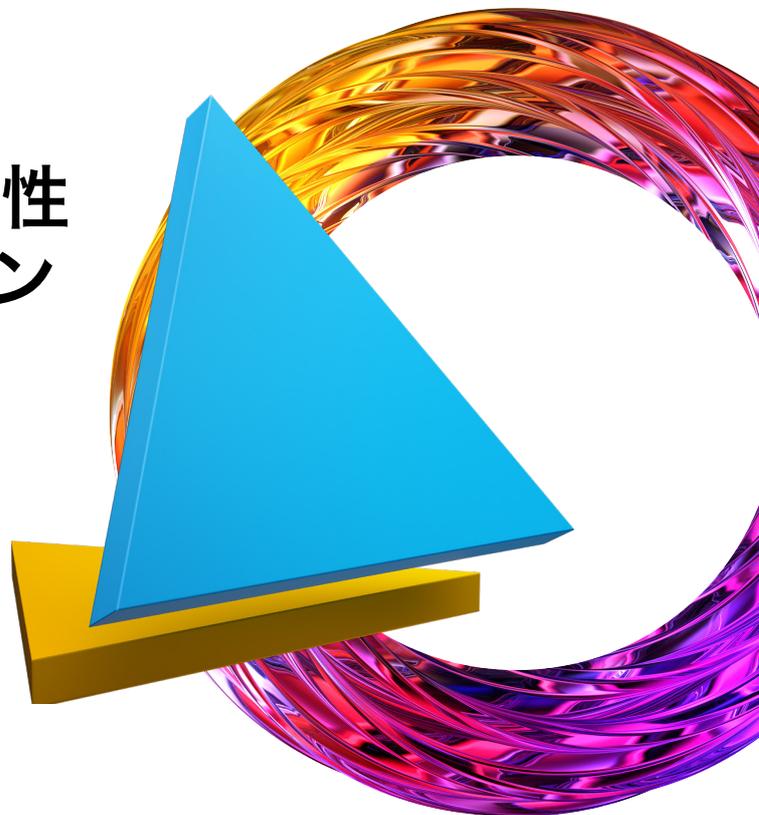
企業規模に関わらず透明性の向上と効率的な会社間取引管理を実現し、レジリエンス（強靱性と復元力）を備えたサプライチェーンの運用を可能にします。

解決すべき課題

複数の国や地域を経由する複雑なサプライチェーンは、グループ企業に大きな課題をもたらし、国特有の法律や規制、セキュリティ上の懸念は、会社間取引の課題をさらに複雑なものにしています。

さらに、複数のERPシステムの間での発注と受注の不一致、数量、価格、為替レートの誤差を解消するために企業は多くの時間を費やし、他の業務に悪影響を及ぼしています。会社間取引は複雑で、ダイナミックで、時には例外的な取引も発生するため、グループ企業は常に以下のようなリスクにさらされています。

- コンプライアンスリスクの増大 (Increased compliance risk)
- 決算の遅延 (Longer closing times)
- 運転資本の減少 (Reduced working capital)
- 会社間取引における不良債権の増加 (Increased write-offs)
- 移転価格税制への抵触 (Tax and transfer pricing discrepancies)



2百万ドル

売上高100億円規模のグループ企業において不適切な会社間取引管理による潜在コスト

(The Hackett Group 調べ)

主な機能

サプライチェーンの取引データの自動検証

発注データと受注データの可視性向上

グループ企業と取引関係のガバナンス強化

移転価格税制を考慮した価格設定

例外管理およびワークフロー承認

ソリューション

BlackLineの会社間取引作成は、会社間取引をトランザクションレベルで可視化することで、サプライチェーンで起こりがちなトラブルを最小化し、会社間取引の月末の経理処理の混乱を防止します。受注データ、発注データ、請求データの可視化は、買い手側と売り手側の両方を管理し、大幅な効率化とコンプライアンスの強化を実現します。

機能概要

BlackLineの会社間取引作成は、会社間取引における販売・仕入・在庫に関する詳細データの確認が可能な補助元帳を備え、会社間取引において競争優位性のあるオペレーションの実現に有用なインサイトを提供します。事前に設定された請求ルートにより、各国の税務要件に準拠したインボイスが作成され、サービス関連費用の仕訳データが自動生成されます。

- **請求ルートの自動設定**
動的でルールベースの請求ルートの自動化と標準化されたデータによって会社間取引の請求方法に関する事前合意を可能にし、常に正確性を確保します。
- **マルチERPサポート**
複数のERP間で取引量、価格、通貨などの取引情報を調和させ、グローバルでの可視性と一貫性、効率性を担保します。
- **グローバルな取引管理**
会社間取引のデータをグローバルで一元管理し、国や地域の違いやシステムの違い、時差などによって生じる課題の解消を支援します。
- **法規制の遵守**
100カ国以上の100種類のサービスからなる間接税ソリューションの既成ライブラリが、間接税の正確な会計処理の自動化を促進します。



BlackLineの会社間取引管理はこれまでの会社間取引管理を大きく変える、ゲームチェンジャーです。

我々はA社で作成されたインボイスがB社で受領されているか心配する必要がなくなりました。

請求データが自動的に相手会社のシステムに反映されるのです。

KraftHeinz



導入効果

60% 効率性の向上
80% 自動処理の増加
50% 税額控除の可能性の増加

導入のメリット

可視性の向上

すべての発注データ、受注データ、請求データへのアクセスによって、グループ各社が会社間取引に関する情報を容易に利用できるようになり、会社間での効果的なコラボレーションと戦略的な意思決定を支援します。

税務リスクの軽減

事前設定のロジックにより、すべての取引に正しい移転価格ルールと税務上の考慮事項が適用され、移転価格税制や各国の税制に抵触するリスクを軽減します。

効果的なコンプライアンスマネジメント

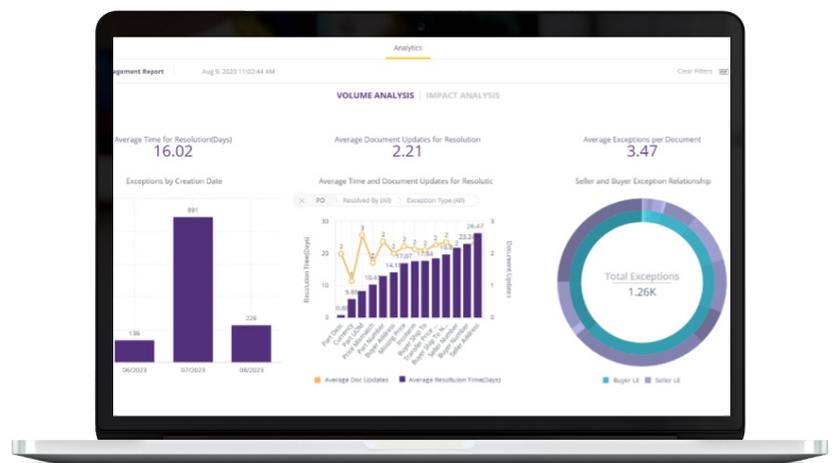
注文書の作成からインボイスの発行まで、会社間のワークフローを統合することで、複雑な移転価格の検討や適用される税法へのコンプライアンスをシームレスに管理することができます。

効率化

会社間取引の調整処理に必要な手作業を最小化し、IT部門に負担をかけることなく、ビジネスのスピードに合わせて取引ルールや請求ルートを修正することができます。

AIを活用した予測ガイダンス

AIがリスクの高い取引を発見し、訂正が可能な箇所を提示し、過去のデータの分析に基づき将来の取引のエラーを排除するためのガイダンスを提供します。一連の処理はすべてGLに反映される前に実行されるため、取引データの精度が向上し、取引データの修正や差異の調整などに費やす時間が大幅に削減されます。



詳細はこちらをご覧ください

blackline.com/solutions/intercompany-financial-management/create
(グローバルサイト)

会社間取引作成 (Intercompany Create)